

モロッコ政治月報(2月)

2015年4月1日
在モロッコ大使館

2月のモロッコの政治情勢等を、当地報道を中心に以下のとおりまとめました。要人往来については末尾の一覧表をご覧ください。

なお、当政治月報は当月中にメディアで多く取り上げられた話題をその都度記録したもので、これらニュースについての当館及び日本政府の立場を何ら反映するものではありません。

【主な出来事】

モハメッド6世国王とオランド仏大統領との会談(2月9日)

ロス西サハラ問題担当国連事務総長特使のモロッコ訪問(2月11～13日)

2015年選挙日程の閣議決定(2月26日)

<内政・政局>

1 ISIL加入を企てた過激分子の逮捕

- (1)19日、内務省は、リビアのISIL系テロ組織に加わるために出国しようとしたモロッコ人計3名を、カサブランカとウジュダ(アルジェリア国境付近)で逮捕した
- (2)ISILはリビアを足がかりにマグレブ諸国への勢力拡大の意図を表明している。
- (3)この3名はシディ・ベンヌール(ラバトから南西200km)出身で、2014年にリビアのテロ組織への加入意図のために既に裁判にかけられた同郷者と連携していた。

2 USFPの分裂

- (1)21日、野党・人民勢力社会主義同盟(USFP)反主流派グループ「開放と民主」はUSFPを脱退し新政党を設立することを決定した。
- (2)同グループに参加した党員は、ラシュガル党首の党運営が民主的でないと批判してきた。両者の和解を目指す幹部党員の働きかけは奏功せず、最終的には分裂となった。
- (3)新政党の設立会合は5月中旬までに開催される見込み。

3 2015年選挙日程の閣議決定

- (1)26日、政府は閣議で、各地方議会選挙と参議院選挙の日程を定める計4件の政令を決定した。

- (2)日程は以下のとおり。

ア 職能別代表選挙

給与所得者代議員会議所 5月14～19日

経営者団体代表 7月 8～10日

職能組合代表議員会議所(漁業、手工芸、農業、商工業の各会議所が選出) 7月24日

イ 地方議会選挙

市町村議会(直接選挙) 9月4日

地域圏議会(直接選挙) 9月4日

府議会・県議会(市町村議員および地域圏議員による互選) 9月17日

ウ 参議院選挙(各地方議会議員および職能別代表による互選)

10月2日(秋会期開会(10月9日)の一週間前に当たる)

< 外交・国際関係 >

4 モロッコ空軍の対ISIL空爆参加一時停止

(1)メズアール外務・協力大臣は5日、アラブ首長国連合(UAE)軍指揮のもとに行動しているモロッコ空軍が、UAE軍の空爆参加停止に従って、ISIL空爆を停止していることを間接的に認めた。

(2)メズアール外務・協力大臣は、5日開催されたモロッコ議会両院合同外務委員会への出席中に質問を受け、「モロッコ軍はUAE軍の指揮下にあり、UAE軍の指令に従う必要がある」と答えた。

(3)UAEはヨルダン空軍パイロットがISILに拘束された後、空爆参加を一時停止した。

5 MINURSO代表と外務・内務両大臣との会談

(1)6日、メズアール外務・協力大臣とハッサド内務大臣は、ボルダックMINURSO代表を外務・協力省に迎えた。両大臣はボルダック代表に対して、モロッコ当局は同代表の任務遂行に必要な支援を行う用意ができており、これは1月22日に行われたモハメッド6世国王と潘基文事務総長との電話会談の結論に従ったものである、と伝えた。

(2)国連ハイチ安定化ミッション(MINUSTAH)で人道支援調整の任にあったボルダック氏は、2014年5月にMINURSO代表に任命されたが、これまで実際には職務を遂行できずにいた。

6 モハメッド6世国王とオランダ大統領の会談

(1)9日、モハメッド6世国王とオランダ大統領は両国間の和解の仕上げとして会談した。

(2)両首脳は、仏モ両国間の特別な連携関係の力強さを強調した。夏までにハイレベル(首相レベル)の会合を実現するために、今後、多くの閣僚相互訪問が予定される。両国は、テロとの闘い等、治安分野で全面的に協力していく。

(3)この首脳会談は、両国法務大臣が司法協力再開に合意した直後のタイミングで実現し

た。

7 ロス国連事務総長特使とメズアール外務・協力大臣との会談

(1) 外務・協力省の声明によると、12日、メズアール外務・協力大臣は、モロッコ訪問中のロス西サハラ問題担当国連事務総長個人特使と外務・協力省で会談した。この会談は、1月22日に潘基文事務総長がモハメッド6世国王との電話会談で、明確な説明と保証を示したことを受けて行われた。

(2) メズアール外務・協力大臣は、モハメッド6世国王と潘基文事務総長との電話会談の結論に従って、ロス特使への協力とその仲介努力への支持を繰返し述べた。

(3) 会談にはブーアイダ外務・協力大臣付特命大臣、ブリタ外務・協力省次官、ヒラル・モロッコ国連常駐代表が同席した。

8 仏内務大臣のモロッコ訪問

(1) カズヌーヴ仏内務大臣は、14日、ベンキラン首相表敬、ハッサド内務大臣およびドライス内務担当大臣との会談を行った。カズヌーヴ内務大臣のモロッコ訪問は、1月31日に両国間の司法協力が再開されてから初の閣僚訪問となった。

(2) 内務省における会談後、両内務大臣の共同記者発表で、ハッサド内務大臣は、両者が双方の治安機関責任者同士のコンタクトを大幅に増やすことで一致したと述べた。

(3) 同じ共同記者発表でカズヌーヴ仏内務大臣は、国土監視総局(DGST)の活動の有効性を賞賛し、この数ヶ月間でモロッコ治安当局が多くのテロ細胞の取締りに成功したことを例示した。

(4) また、カズヌーヴ内務大臣はDGSTとそのトップであるハンムーシ総局長の両国間の治安・テロ対策への貢献を賞賛した。カズヌーヴ大臣は、2011年に仏が同総局長にレジオン・ドヌール勲章シュヴァリエ章を授与したことを想起し、同オフィシエ章を近く同総局長に授与する予定であると述べた。

9 第6回マラケシュ・セキュリティ・フォーラムの開催

(1) 13～14日、モロッコ戦略研究所(CMES)主催により、「国境を越えた非対称的な安全保障への脅威に直面するアフリカ」とのテーマのもとに、第6回マラケシュ・セキュリティ・フォーラムが開催された。

(2) 本フォーラムは、CMESが欧米及びアフリカ諸国の有識者や専門家を招いて毎年開催している、アフリカにおけるテロ・治安情勢をテーマとしたフォーラム。米、仏、独、西等の欧米諸国、国連、INTERPOL等の国際機関、NATO、エジプト、チュニジア、アルジェリア、カメルーン等のアフリカ諸国からパネリストが参集し、テーマ毎に報告が行われた。

(3) テロリズムの要因と対応、ボコ・ハラム、ISIL、外国人戦闘員の問題、リビア情勢等について討論が行われた。

10 メズアール外務・協力大臣のアフリカ諸国歴訪

(1)メズアール外務・協力大臣はブーサイド経済・財政大臣他を伴って、ギニア、コートジボワール、ガボン、セネガルを訪問した。

2月25日、両閣僚はギニアでコンデ大統領を表敬した。

2月26日、両閣僚はコートジボワールでダンカン首相を表敬した。

2月27日、両閣僚はガボンでボンゴ大統領を表敬した後、それぞれモロッコ・ガボン外相会談、財務相会談を行った。

3月2日、両閣僚はセネガルでサル大統領を表敬した。

(2)メズアール、ブーサイド両大臣の今次アフリカ歴訪は、2013年および2014年に実施されたモハメッド6世国王によるアフリカ歴訪のフォローアップとして、国王訪問時に署名された協力協定等の実施状況の確認のため、国王の指示のもとに行われた。

<モロッコ要人の外国訪問>

日付	国	氏名・肩書き	目的
2月1日	フランス	ララ・メリエム王女	モロッコ出身聖職者3名(ユダヤ教、キリスト教、イスラム教各1名)の叙勲
2月2-3日	モナコ	ピアディラ参議院議長	第9回地中海議会連合総会
2月4日	デンマーク	ブーアイダ外務・協力大臣付特命大臣	リデゴー外務大臣他と会談
2月5日	ラトビア	ブーアイダ外務・協力大臣付特命大臣	カルニンス議会外務委員長、ロリタ議会欧州関係委員長と会談
2月15日	カタール	タルビ・アラミ衆議院議長	タミン首長表敬、モハメッド・ベン・ムバラク・アル・カリーファ諮問評議会議長と会談
2月17-18日	カタール	ララ・サルマ王妃	世界保健革新サミット出席
2月17日	オマーン	タルビ・アラミ衆議院議長	アルマウリ諮問評議会議長と会談
2月18-20日	米国	ブーアイダ外務・協力大臣付特命大臣	暴力的過激主義に関する閣僚級会合出席

2月20日	フランス	アハヌーシュ農業・海洋漁業大臣	国際農業・気候変動フォーラム出席
2月20日	モーリタニア	エル・ゲルージュ職業訓練担当大臣	AMU 人材育成担当閣僚会議出席
2月25日	ギニア	メズアール外務・協力大臣、ブーサイド経済・財政大臣	コンデ大統領表敬
2月26日	コートジボワール	メズアール外務・協力大臣、ブーサイド経済・財政大臣	ダンカン首相表敬
2月27日	ガボン	メズアール外務・協力大臣、ブーサイド経済・財政大臣	ボンゴ大統領表敬、外相会談、財相会談

< 外国要人のモロッコ訪問 >

日付	国	氏名・肩書き	目的
2月2-4日	クウェート	シェイク・サバーハ・カレード・アルハマド・アルサバーバ副首相兼外相	第8回モロッコ・クウェート合同委員会(メズアール外務・協力大臣と共同議長)
2月10日	スペイン	ブフ陸軍参謀長	ブシャイブ王国軍総監兼南部方面司令官と会談
2月9-11日	フィンランド	トゥオミオヤ外相	タルピ・アラミ衆議院議長、ピアディラ参議院議長、メズアール外務・協力大臣と会談
2月11-13日	国連	ロス西サハラ国連事務総長個人特使	メズアール外務・協力大臣他との会談
2月12日	ガーナ	テテ外相	第1回モロッコ・ガーナ合同委員会(メズアール外務・協力大臣と共同議長) ラバハ設備・運輸相、アマラエネルギー・鉱山相、エルアラミ商工業相と会談
2月14日	フランス	カズヌーヴ内務大臣	ベンキラン首相表敬、ハッサド内務大臣、ドライス内務担当大臣と会談
2月18日	モーリタニア	シュルガ漁業・海洋経済	第3回漁業見本市

		大臣	アハヌーシュ農業・海洋漁業大臣と会談
2月18-22日	チェコ	ステック上院議長	ベンキラン首相、ピアディラ参議院議長と会談
2月19日	EU	ヴェラ環境・海洋・漁業担当欧州委員	第3回漁業見本市 アハヌーシュ農業・海洋漁業大臣と会談
2月19日	コートジボワール	クワシ・アジュマニ動物資源・水産大臣	第3回漁業見本市 アハヌーシュ農業・海洋漁業大臣と会談
2月19日	ガボン	ゲドン エネルギー・水資源大臣	第3回アフリカ開発フォーラム出席
2月19日	セネガル	バ経済・財政大臣	第3回アフリカ開発フォーラム出席
2月20日	米国	マロニー通商代表補	米・モ自由貿易協定に関する第4回フォローアップ合同委員会(アブー貿易担当大臣)
2月24日	オランダ	クーンデルス外相	タルビ・アラミ衆議院議長、ピアディラ参議院議長、メズアール外務・協力大臣、ブーアイダ外務・協力大臣付特命大臣と会談
2月24日	アフリカ開発銀行	カベルカ総裁	ベンキラン首相、ブーサイド経済・財政大臣と会談他
2月26-27日	ブルキナ・ファソ	ジダ首相兼国防大臣	ベンキラン首相、ハッサド内務大臣、ルディ国防管理担当特命大臣と会談

(了)